

太陽の詩



社会福祉法人 秋葉会
デイサービスセンターサンポエム



Vol.30
2025年3月

節分

今年は、2月2日が節分だったため、レクリエーションでは、節分にちなんだゲームを行いました。
節分は、「一年間を健康に過ごせるように」という願いを込めて、「悪いモノ」を追い出す行事です。
ゲームでは、「鬼は～外～、福は～内～」と大きな声で言いながら、お手玉を鬼を目掛けて投げ、節分ゲームを楽しみました。



手作りおやつ

1/15~1/17まで青森県南部地方の伝統料理である「なべこだんご」を当日利用の利用者様数名で作りました。白玉粉をこねて形を作る、茹でて冷水にさらす、お椀に団子を取り分け、餡をかけるまでを手伝っていただきました。手慣れた手つきで丸めた団子の真ん中を少しへこませる姿がとても印象的でした。午後のおやつの時間に、皆さんにいただき、「懐かしい味だ」、「とっても美味しい」と喜ばれていました。



ひなまつり「甘酒」



3/2~3/4まで、午後のおやつの時間に【甘酒】を飲んで、ひな祭り気分を味わいました。また、ひな祭りにちなんだゲームを行い楽しんでいました。

デイサービスの日常①



新年が明け、お正月も元気にご利用していただきました。

レクリエーションでは、お正月にちなんだゲーム、お手玉を投げる『だるま落とし』を行いました。最後まで崩さず落とす事が出来れば、その年の災いを避ける事が出来ると言われています。

2025年の干支は【へび】です。へびは、脱皮をしながら成長する事から、「新たな自分に生まれ変わる」という意味を持ち、再スタートや変化のチャンスに恵まれる年とされています。

皆さんも、今年は何か新しい事に挑戦してみたいはかがででしょうか。



デイサービスの日常②

午後のレクリエーションでは、趣向を凝らした体操、ゲームなどに、歓喜や拍手が起こります。少人数から大人数で行うものや、個々に合わせ、カラオケ、制作などに取り組まれる方もいます。色々とゲームを考えていますので、やってみたいものがあれば、是非、ご参加下さい。



編集後記

『太陽の詩』第30号お読みいただきありがとうございます。
今回は、12月～3月を中心に掲載しています。
今シーズンの雪は、例年よりも多く、雪かきも大変だったと思います。
3月に入り、だいぶ雪も解け気温も少しずつ上がってきており、福寿草も咲き始めています。
桜の咲く時期までもう少しですね。暖かい日は、散歩をしたりして、日の光を浴びて心も体もリフレッシュしましょう。
次回は、令和7年7月発行を予定していますので、楽しみに待っていて下さい。

担当：野田頭・千葉

『太陽の詩』や他の事業所の広報誌を秋葉会ホームページでもご覧頂けます。
<https://akibakai.com> ←こちらのURLにアクセスして頂くか、右のQRコードをスマートフォンで読み取って頂くと、秋葉会ホームページへアクセス出来ます。
Webでも是非ご覧ください。

